

案 内

第97回新潟県臨床検査学会

三樹万穫 ～期待と機会と鍛えの3つの“樹(き)”～

学 会 長 斎藤 元明 (下越総合健康開発センター)
実行委員長 仲村 友絵 (新潟県労働衛生医学協会佐渡検診センター)
会 期 2024年9月29日(日) 8:40～15:55
8:20より受付開始
場 所 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3階
新潟市中央区万代島6番1号 ☎025 (246) 8400

日本臨床衛生検査技師会 HP、会員ページからお入りいただき、事前参加申し込みから第97回新潟県臨床検査学会を選んで事前登録をお願いします。

期 間：7月20日～9月20日
募集人数：200名 (人数に達し次第、締め切ります)

参 加 費 会 員 2,000円
賛助会員 2,000円
非 会 員 6,000円
学 生 無料

お 願 い 当日は必ず会員証をご持参ください。
新臨技会誌第332号 (7月発行) をご持参ください。

主 催 (一社) 新潟県臨床検査技師会
連絡先：97th-niigata@sinringi.or.jp
(当学会に際し連絡等ありましたら、こちらへお願いいたします)

※テーマ提案者 阿部 拓也 (新潟医療福祉大学)

1本の木を植えるといずれは百倍の木々に増えるとして、転じて人材育成の重要性を説く四字熟語である一樹百穫 (いちじゅひゃっかく)。

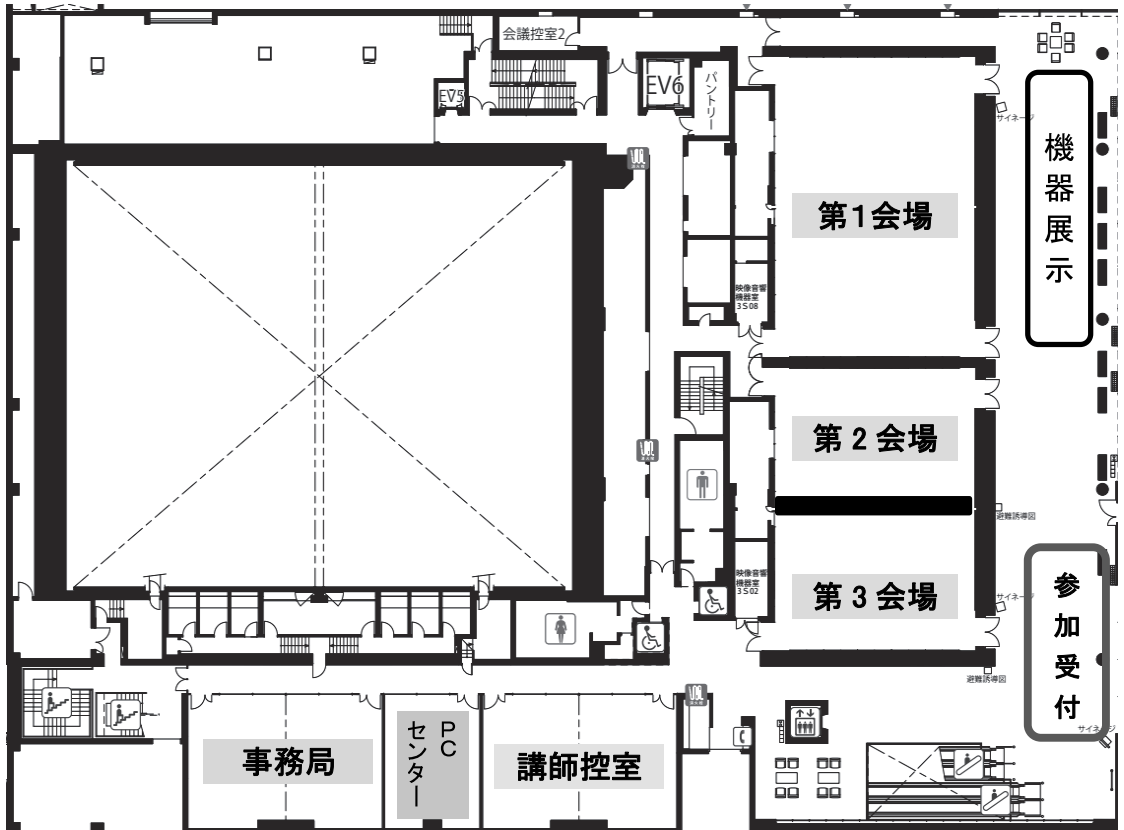
“一樹”は「1本の立木」「1本の木を植える」、「百穫」は「百倍の収穫」で、「一樹百穫」です。

一方で、人材育成では3つの『き』が大切です。『期待する』×『機会を与える』×『鍛える』。

これを一樹百穫にかけ、3つの樹が相乗効果で三樹万穫 (さんじゅまんかく) としました。

会場案内図

朱鷺メッセ コンベンションセンター 3階



- 参加受付 8：20より 学会への事前登録がお済の方のみです。
- 日臨技会員証、参加費をご持参ください。
- 感染拡大防止のため、会場でのマスク着用にご協力をお願いいたします。
- 会場内に手指消毒を用意いたしますので、適宜、ご使用ください。
- 当日、体調のすぐれない方はご参加をお控えください。

機器展示

機器展示（ホワイエ） 10：00～14：00

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

超音波診断装置 Aplio i800

フクダ電子新潟販売株式会社

ホルター心電図、脳波計

会場が一部変更になりました
 学生フォーラム 第2会場→第3会場に変更
 第2会場は第1会場のサテライト会場とし、特別講演をWEB配信します

日 程

	第1会場 (中会議室 302)	第2会場 (中会議室 301A)	第3会場 (中会議室 301B)
8:40	開会式		
8:50	8:50~9:30 一般演題 血液① 演題番号 1~4	8:50~9:20 一般演題 微生物① 演題番号 10~12	8:50~9:30 一般演題 生理① 演題番号 22~25
9:30	9:30~9:50 一般演題 細胞・輸血 演題番号 8~9	9:20~9:50 一般演題 一般 演題番号 16~18	9:30~10:00 一般演題 管理運営・情報システム・教育 演題番号 26~28
10:00	教育講演Ⅰ 血液 『日常血液検査のサプリメント』 東北大学病院 診療技術部検査部門 菅原 新吾	教育講演Ⅱ 微生物 『JANISの活用と最新のゲノム解析 サーベイランスから見えてきた 薬剤耐性菌の動向』 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 川上 小夜子	10:00~10:40 一般演題 免疫血清①・臨床化学① ・チーム医療 演題番号 31~34
11:00			10:40~11:00 一般演題 免疫血清②・臨床化学② 演題番号 29~30
11:10	特別講演(学会長特別企画) 『組織力を高める コミュニケーションとは』 カウンセリングオフィス VISION 名和 淳	第1会場の特別講演を Web 配信	学生フォーラム 『教えて先輩!』 学生: 長谷川 将也・帆苺 野乃・ 小野 凜子 技師: 草間 文子・須貝 めぐみ・ 北神 優太郎
12:20	ランチョンセミナーⅠ ロシュ・ダイアグノスティックス 株式会社	ランチョンセミナーⅡ 積水メディカル株式会社	ランチョンセミナーⅢ 栄研化学株式会社 東ソー株式会社
13:30	13:30~14:00 一般演題 血液② 演題番号 5~7	13:30~14:00 一般演題 生理② 演題番号 19~21	13:30~14:00 一般演題 微生物② 演題番号 13~15
14:10	シンポジウム(スイーツセミナー) 『匠(たくみ)が語る経験談-期待も機 会も鍛えも経験してきた技師たちから 学ぼう!-』 富山 宏美・堀川 良則・ 阿部 千尋	教育講演Ⅲ 生理 『肩の力を抜いた拡張障害の考え方~ ガイドラインは単純化しています~』 新潟大学医歯学総合病院 循環器内科 大久保 健志	教育講演Ⅳ 一般 『尿沈渣検査を用いた尿路上皮癌へ のアプローチ』 埼玉県済生会加須病院 臨床検査科 猪浦 一人
15:15	各種表彰 第96回新潟県臨床検査学会 学術賞 第97回新潟県臨床検査学会 テーマ賞		
15:25	第42回篠川至賞受賞記念講演 柴田 真由美 姫路 由香里		
15:45	閉会式		
15:55			

学会運営のお知らせ

I. 学会へ参加される方へ

1. 学会参加費

会員 ￥2,000 賛助会員 ￥2,000 非会員 ￥6,000 学生 無料

※当日は必ず日臨技会員証をお持ちください。

2. 受付

学会の受付は、朱鷺メッセ3Fの「参加受付」で事前登録を済まされた方のみです。

当日、受付での参加申し込みは承りません。

2024年9月29日（日）8：20～14：20 領収証をお渡しいたします。

1) 会員受付

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会会員証（以下「会員証」）で学会登録を行います。「会員証」を受付に提示してください。

2) 2024年度会費納入済みで会員証が未着の会員および当日会員証を持参していない会員は受付担当者にお申し出ください。

会場内では、「会員証」をネームホルダーに入れ、常に明示できる状態にしておいてください。

3. 学会運営について

学会運営を円滑に行うことを第一目標としています。下記の事項をご確認のうえ、円滑な学会運営にご協力くださるようお願いいたします。

1) 会場へは時間的余裕をもってお越しください。

2) 感染拡大防止のため、会場でのマスク着用にご協力をお願いいたします。事前申し込みをされた方で、当日、体調のすぐれない方はご参加をお控えください。

3) 会場では必ず参加受付を済ませ、会員証は見えやすいように携帯してください。

4) 一般演題演者および座長の方は、発表時間を厳守してください。

5) 受付時間等、指定された時間は厳守してください。

6) 会場内での写真撮影、動画撮影、音声の録音は著作権の観点から固くお断りしております。会場係がこのような行為を発見した際は記録の削除を確認した後、会場から退出願います。

4. 学会優秀演題表彰について

本学会にて発表された一般演題の中から優れた演題に対して最優秀演題賞を1名、新人賞1名を表彰します。新人賞は学会において30歳未満の方になります。

座長・部門長より推薦していただき、表彰委員会にて表彰者決定後、総会にて表彰となります。

II. 発表者、座長および司会者の方へ

1. 一般演題発表者の方へ

一般演題は、口演形式で行います。必ず、受付で参加登録を済ませてください。

1) 発表データの作成・持ち込みについて

スクリーンは1面で、PC（パソコン）による発表のみとなります。

スライドプロジェクタやOHP、VTR/DVDデッキ等の準備はいたしておりません。ご注意ください。

●発表データの作成については下記の点にご注意ください。

会場で使用するPCのOSおよびアプリケーションは次のとおりです。

使用環境：Windows10、PowerPoint2016

※ Mac OS は使用できませんのでご注意ください。

- ・発表データのファイル名は【演題番号】【氏名】としてください。
- ・発表データに使用するフォントは、文字化けやレイアウトずれを防ぐため、特殊なフォントは使用せず Windows に標準搭載されているフォントのご使用をお勧めします。
- ・PowerPoint 上で動画を使用する場合は、標準の Windows Media Player (Ver.10以降) で動作する形式にて作成し、PowerPoint にはり付けてください (ハイパーリンクなどを使用しますとリンク切れの原因になるためできるだけ避けてください)。なお、動画ファイルは、符号化や特殊な圧縮 (コーデック) をしたものは使用しないでください。

なお動画の音声を会場で再生する必要がある場合は、各会場にてその旨を係員にお伝えください。

※動画データは、PowerPoint のデータと共に同一のフォルダ内に保存のうえご持参ください。

※動画再生に不安のある方は、念のためご自身の PC をご持参頂くことをお勧めします。

●原則として、発表データは USB メモリによる持ち込みとさせていただきます。

なお、発表データは当日持参してください。事前に郵送されても受付できませんのでご注意ください。

- ・USB メモリをお持ちいただく際、混乱の元となりますので、USB メモリ内には他の関係ないデータは保存しないでください。
- ・USB メモリは、各自にて必ずウイルスチェックを行ったうえで持ち込みください。
なお、MO・FD・ZIP 等は受付できませんのでご注意ください。
- ・USB メモリはデータをダウンロードした後、すぐに返却いたします。
- ・バックアップとして、別の USB 等の記憶媒体にて予備データをご持参いただくことをお勧めします。

●PC 持ち込みに関して

特別な理由がある以外 (動画再生に不安のある方等) は、PC 持ち込みでの発表は許可できませんのであらかじめご了承ください。やむを得ず PC を持ち込む際は、下記の点にご留意ください。

- ・PC 持ち込みの際も、必ず受付にお越しいただき、出力のチェックをお済ませください。
- ・PC 本体にモニター出力用の HDMI 端子がついていることを確認してください。一部小型 PC や Macintosh では、変換コネクタが必要な場合がございますので、必ずご持参ください。また、電源アダプタも必ずご持参ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能によって電源等が切れないよう、事前に設定の確認・変更をお願いします。
- ・受付終了後、ご自身で発表会場の会場責任者へ発表の20分前にお渡しください。発表終了後、会場責任者から PC のご返却をします。

2) 一般演題発表データの受付について

- ・発表データの受付は、PC センター (小会議室305) で行います。午前の発表者は 8 時30分まで、午後の発表者は12時から12時20分までに PC センターまで USB をお持ちいただき、担当者へお渡しください。
- ・試写において、持参したデータおよびバックアップデータも動作せず修復できなかった場合は、スライドなしで発表していただきます。発表者の責任において仕様に合致したデータの作成をお願いします。

3) 発表について

- ・発表会場の左前部に次演者席を設けますので、前演者が移動すると同時に着席してください。
- ・前演者の質疑応答が終了次第、座長の演者紹介を待たずに登壇してください。
- ・発表は、ご自身で舞台上のマウスを操作して行ってください。その他演台には、PC とレーザーポインターをご用意しております (発表者ツールの使用は可能です)。
- ・発表時間は、1 演題につき発表 6 分、質疑 3 分、計 9 分以内です。
- ・日臨技主催の学会では、演題発表時、筆頭発表者における COI の開示が義務付けられています。当学

会もこれに準じ、COIの有無に関わらず、発表スライドにてCOIの開示をお願いします。スライドのデザインは自由ですが、COI開示様式は新臨技ホームページの『一般演題申込と発表形式および発表データ作成について』をご参照ください。

- ・発表時間は口演を開始したときからでなく、『座長による演題紹介が開始された時』とします。
- ・発表および質疑応答が延長した場合、途中であっても打ち切りますのでご注意ください。
- ・発表用にコピーしたスライドデータは、学会終了後、主催者が責任をもって完全削除します。

2. 一般演題座長の方へ

- 1) 受付で参加受付をお済ませください。
- 2) 会場前の演者・座長受付がございません。座長は担当セッション開始20分前までに口演会場にお入りください。
- 3) 口演会場では、会場右前部に次座長席を設けます。前座長の登壇と同時に、次座長席へご着席ください。
- 4) 一般演題の発表時間は「座長による演題紹介が開始された時」からカウントします。座長は発表が延長した場合には途中でも「そろそろ、まとめてください」と声をかけてください。
- 5) 担当する演題の発表時間を厳守し、円滑な進行にご協力ください。
- 6) 一般演題終了後、座長の方は「学会優秀演題表彰推薦書」を学会事務局まで提出をお願いします。

Ⅲ. 学会場案内

1. 会場内での呼び出しについて

学会場内における参加者の呼び出しは行いません。

2. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーの整理券配布は8:20~12:00の間、受付で行います。

参加登録を済ませた方から、ランチョンセミナー整理券配布場所（受付隣）へお並びください。

※整理券の枚数には限りがございます。予めご了承下さい。

3. 駐車場

朱鷺メッセに有料駐車場がありますが、一般の方も利用されスペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

4. 喫煙および飲食

会場内は全館禁煙とします。また、講演中の会場内での飲食は禁止といたします。

5. 携帯電話等

学会場に入場する際には、携帯電話等は必ずマナーモードにしてください。

学会進行の妨げや、その他の参加者の迷惑にならないようご注意ください。

ランチョンセミナー (12:20~13:20)

ランチョンセミナーⅠ

第1会場

最新のコンパニオン診断について

講師	福島県立医科大学 医学部 病理病態診断学講座	橋本 優子
座長	新潟大学医歯学総合病院 病理部	池亀 央嗣
担当	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社	

ランチョンセミナーⅡ

第2会場

採血業務における基礎的な注意点 ~採血管の取扱いと検査値への影響を中心に~

講師	積水メディカル株式会社	
	カスタマーサポートセンター 学術企画グループ	服部 和久
担当	積水メディカル株式会社	

ランチョンセミナーⅢ

第3会場

HbA1c 測定におけるピットフォールに落ちないために

講師	東ソー株式会社 バイオサイエンス事業部	丹羽 祐基
座長	新潟県労働衛生医学協会	北神 優太郎
担当	栄研化学株式会社	
	東ソー株式会社	

教育講演

- 教育講演Ⅰ（血液） 10：00～11：00 第1会場
日常血液検査のサプリメント
講師 東北大学病院 診療技術部検査部門 菅原 新吾
座長 長岡赤十字病院 野中 拓
- 教育講演Ⅱ（微生物） 10：00～11：00 第2会場
JANIS の活用法と最新のゲノム解析サーベイランスから見えてきた薬剤耐性菌の動向
講師 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 第2室 川上 小夜子
座長 江東微生物研究所 前山 佳彦
- 教育講演Ⅲ（生理） 14：10～15：10 第2会場
肩の力を抜いた拡張障害の考え方 ～ガイドラインは単純化しています～
講師 新潟大学医歯学総合病院 循環器内科 大久保 健志
座長 新潟県立中央病院 宮崎 智美
- 教育講演Ⅳ（一般） 14：10～15：10 第3会場
尿沈渣検査を用いた尿路上皮癌へのアプローチ
講師 埼玉県済生会加須病院 臨床検査科 猪浦 一人
座長 新潟大学医歯学総合病院 斎藤 温

特別講演（学会長特別企画）（11：10～12：10）

- 特別講演（学会長特別企画） 第1会場
組織力を高めるコミュニケーションとは
講師 カウンセリングオフィス VISION 名和 淳
座長 新潟県立妙高病院 高橋 政江
下越総合健康開発センター 斎藤 元明

シンポジウム（スイーツセミナー企画）（14：10～15：10）

シンポジウム

第1会場

匠（たくみ）が語る経験談 ー期待も機会も鍛えも経験してきた技師たちから学ぼう!! ー

<司会進行>

新潟大学医歯学総合病院

小林 清子

信楽園病院

田端 篤

<シンポジスト>

健診業務 新潟県労働衛生医学協会新潟成人病検診センター

富山 宏美

採血業務 新潟大学医歯学総合病院

堀川 良則

輸血検査 新潟県立精神医療センター

阿部 千尋

第1会場にて学会長おすすめのスイーツをご用意いたします。

学生フォーラム（11：10～12：10）

学生フォーラム

第2会場

教えて先輩！

学 生 新潟大学保健学科

長谷川 将也

新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科

帆苺 野乃

北里大学保健衛生専門学院 臨床検査技師養成科

小野 凜子

技 師 新潟大学医歯学総合病院 医療技術部臨床検査部門

草間 文子

下越総合健康開発センター 人間ドック健診課

須貝 めぐみ

新潟県労働衛生医学協会新潟ウエルネス 臨床検査部

北神 優太郎

座 長 新潟医療福祉大学

阿部 拓也

篠川至賞受賞記念講演（15：25～15：45）

第42回 篠川至賞受賞記念講演

第1会場

新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院

柴田 真由美

下越総合健康開発センター

姫路 由香里

座 長 済生会三条病院

桑原 喜久男

一般演題目次

第1会場

< 8 : 50 > 血液①

座長：小林 徹（新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院）

- | | |
|---|---------|
| 1 炎症性貧血ラットモデルにおける赤血球造血因子と鉄代謝の検討 | 三浦 涼ほか |
| 2 血清遊離軽鎖比（rFLC）の異常をきっかけに診断に至った非分泌型骨髄腫の1症例 | 栃倉 葵ほか |
| 3 DIC所見を認めないAPL2症例の検討 | 鈴木 秀幸ほか |
| 4 後天性血友病Aの1症例 | 恩田 宏夫ほか |

< 9 : 30 > 細胞・輸血

座長：花野 祐輔（済生会新潟病院）

- | | |
|---|---------|
| 8 頸部リンパ節FNAで合胞体性多核巨細胞を認め麻疹リンパ節炎を疑った1症例 | 川野 剛ほか |
| 座長：小林 由佳里（新潟厚生連柏崎総合医療センター） | |
| 9 新生児・小児輸血の際の製剤分割業務について～新潟大学医歯学総合病院の現状～ | 須貝 景斗ほか |

< 13 : 30 > 血液②

座長：鶴間 純（新潟薬科大学附属医療技術専門学校）

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 5 女子アスリートの鉄欠乏・貧血に関する血中および尿中ヘプシジンの検討 | 安達 大輔ほか |
| 6 若年性骨髄単球性白血病（JMML）を発症したAMeD症候群の1例 | 榊原 聡子ほか |
| 7 DLBCL様の異常細胞が出現したATLLの1例 | 鷲澤 徳子ほか |

第2会場

< 8 : 50 > 微生物①

座長：加藤 輝（国立病院機構西新潟中央病院）

- | | |
|---|---------|
| 10 Sed-1遺伝子変異によるmCIM陽性の <i>Citrobacter sedlakii</i> 肺炎の一例 | 安藤 諒ほか |
| 11 複数の耐性菌による肺炎・腹腔内膿瘍にCTLZ/TAZが有効であった1例 | 石塚 爽香ほか |
| 12 内視鏡スコープ洗浄時の追加送気が微生物学的評価に与える影響 | 増子 弘明ほか |

< 9 : 20 > 一般

座長：齋藤 直子（新潟聖籠病院）

- | | |
|---|---------|
| 16 尿中深・中層系扁平上皮細胞のデジタルイメージングソフトウェアを用いた細胞解析 | 兵藤 彩乃ほか |
| 17 尿中丸細胞型尿細管上皮細胞のデジタルイメージングソフトウェアを用いた細胞解析 | 市川 和ほか |
| 18 糖尿病における尿中白血球のデジタルイメージングソフトウェアを用いた細胞解析 | 阿部 倫果ほか |

< 13 : 30 > 生理②

座長：丸山 奈穂（新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院）

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 19 経過観察中に人間ドックにて発見された肝嚢胞腺癌の1例 | 小島 功ほか |
| 20 稀な形態を呈した巨大左心室瘤の1例 | 増井 有香ほか |
| 21 縦隔悪性リンパ腫が心臓浸潤した1例 | 小嶋 健太ほか |

第3会場

< 8 : 50 > 生理①

座長：大矢 佳奈 (JA 新潟厚生連長岡中央総合病院)

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| 22 当院における病診連携生理検査の取り組みと現状 | 和智 順子ほか |
| 23 若年者における ATI および SWE の体組成との関連性の検討 | 中野 優衣ほか |
| 24 心臓カテーテル治療における再灌流時の急性症状について | 涌井 萌香ほか |
| 25 7日間ホルター心電図が有用だった2症例の報告 | 桐生 あずさほか |

< 9 : 30 > 管理運営・情報システム・教育

座長：笹岡 秀之 (新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院)

- | | |
|---|---------|
| 26 臨床検査技師養成校における学生生活の長期的変化と現状分析 | 湯本 正洋ほか |
| 27 RFID 検体情報統括管理システム TRIPS の導入が採血所要時間に及ぼす影響 | 深谷 響己ほか |
| 28 当院における採血受入不可検体の発生状況およびその減少に向けた取り組みと効果 | 大野 風香ほか |

< 10 : 00 > 免疫血清①・臨床化学①・チーム医療

座長：光野 駿紀 (新潟大学医歯学総合病院)

- | | |
|--|----------|
| 31 当院における外来至急性生化学検査の turnaround time (TAT) の評価 | 大倉 一見ほか |
| 32 生化学・免疫血清部門における精度管理の業務改善～ISO 15189：2012認定取得を通じて～ | 樋口 正幸ほか |
| 座長：坪谷 貴治 (JA 新潟厚生連村上総合病院) | |
| 33 肝炎ウイルス核酸定量検査におけるコパス5800院内導入によるベネフィット | 中村 岳史ほか |
| 34 パニック値報告の運用変更が報告件数に及ぼす影響 | 藤澤 奈菜子ほか |

< 10 : 40 > 免疫血清②・臨床化学②

座長：小野間 健介 (新潟県立新発田病院)

- | | |
|--|----------|
| 29 食物アレルギーモデルラットの作製およびアレルギーによる酸化ストレスへの影響 | 遠藤 結子ほか |
| 30 当会人間ドック受診者における sdLDL-C と LDL-C の比較検討 | 後藤 亜友美ほか |

< 13 : 30 > 微生物②

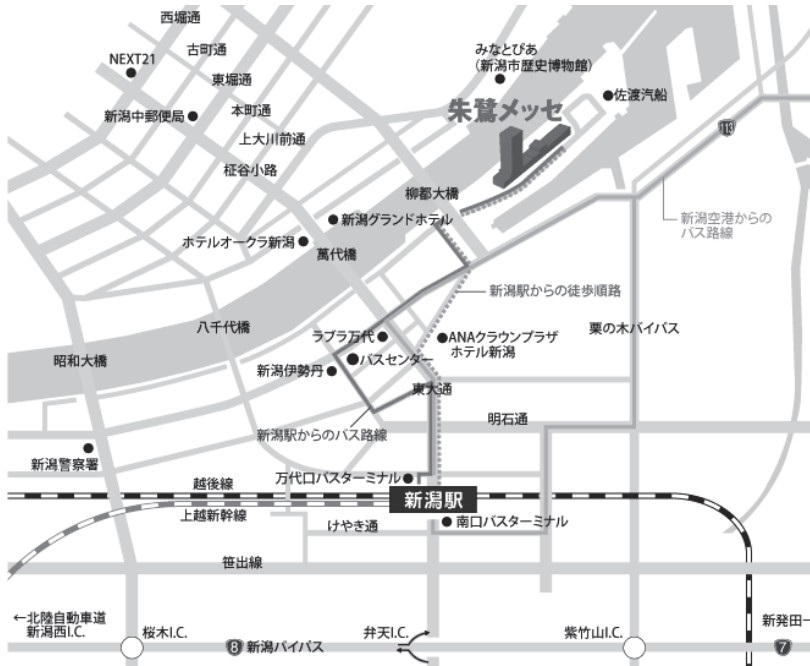
座長：山本 絢子 (新潟県立中央病院)

- | | |
|--|----------|
| 13 血液培養から検出された <i>Campylobacter jejuni</i> の一例 | 栗原 光樹ほか |
| 14 LVFX 使用後に発症した <i>Oligella urethralis</i> による血流感染症を伴う尿路感染症の1症例 | 渋谷 健太郎ほか |
| 15 質量分析装置 MALDI Biotyper の導入効果 | 瀬高 優ほか |

一般演題座長一覧

会場	開始時間	分野	受け持ち演題番号	座長氏名	座長施設
第1会場	8:50	血液①	1~4	小林 徹	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院
	9:30	細胞	8	花野 祐輔	済生会新潟病院
		輸血	9	小林 由佳里	新潟厚生連柏崎総合医療センター
	13:30	血液②	5~7	鶴間 純	新潟薬科大学附属医療技術専門学校
第2会場	8:50	微生物①	10~12	加藤 輝	国立病院機構西新潟中央病院
	9:20	一般	16~18	齋藤 直子	新潟聖籠病院
	13:30	生理②	19~21	丸山 奈穂	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院
第3会場	8:50	生理①	22~25	大矢 佳奈	JA 新潟厚生連長岡中央総合病院
	9:30	管理運営 情報システム 教育	26~28	笹岡 秀之	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院
	10:00	臨床化学①	31~32	光野 駿紀	新潟大学医歯学総合病院
		免疫血清① チーム医療	33~34	坪谷 貴治	JA 新潟厚生連村上総合病院
	10:40	免疫血清② 臨床化学②	29~30	小野間 健介	新潟県立新発田病院
	13:30	微生物②	13~15	山本 絢子	新潟県立中央病院

会場までの案内地図



<新潟駅からバスでお越しの方>

新潟駅バスターミナル17番線乗り場（新潟駅2階東側：えきなかこども園・メディカルコート側から1階バスターミナルへ）より新潟交通「朱鷺メッセ・佐渡汽船線」に乗車

「朱鷺メッセ」バス停車

